第 4 回評価委員会における利益処分に関する主な意見

(委員会意見)

利益処分	<ul style="list-style-type: none">・ 経常利益については、目的積立金として認めてもよいと思う。
	<ul style="list-style-type: none">・ 法人化初年度限りの特殊要因である臨時利益については、積立金とすべきではないか。
	<ul style="list-style-type: none">・ 大学法人案のように目的積立金を多くし、法人で自由に使うことができるようにすることはリスクを伴う。
	<ul style="list-style-type: none">・ 経営努力認定を行うにあたり、現金化できるか、できないかで判断しないほうがよい。
	<ul style="list-style-type: none">・ 物品受贈益は、名古屋市から承継した医薬品等の評価額であり、現金ではないため、取扱いを注意する必要がある。